

医療人材 (看護補助者) 育成コース

研修趣旨・受講目的

看護補助者は、医師・看護師と患者さんを結び重要なパイプラインとしての役割を担う仕事です。医療現場に興味のある方が、具体的で現場に役立つプログラムを通じて、医療の現場を理解し、医療従事者(看護補助者)として活躍いただくためのコースです。

研修講師



京都私立病院協会 加盟病院看護師等

求める受講生

医療チームの一員として病院への従事を目指している方の受講を期待しています。

※資格は不要です。

受講前に知っておきたい内容・学習文献等

京都私立病院協会ホームページをご覧ください。
 (「きらめく★看護補助者ネット」サイトも開設しております)

※本コースに関心のある方は、京都府生涯現役クリエイティブセンターに一度ご連絡ください。

日時	内容	場所
11月8日(火) 13:30-16:30	病院を知る ◎ 病院の種類と機能について 急性期・回復期・慢性期等 ・ 介護の仕事との違いを知る	京都経済センター
	法・制度を知る ◎ 医療制度の概要 ・ 看護師との違い(責任の範疇) ・ 看護補助加算の理解、個人情報保護、守秘義務	
11月14日(月) 13:30-16:30	実業務基礎編 -医療安全と感染防止- ◎ 安全に関する基礎知識 ◎ 感染対策に関する基礎知識 ・ 抑制・転落・転倒など医療安全を学ぶ ・ 手指消毒 標準予防対策 【演習】手袋・エプロン・マスクの正しい着脱の方法 等	京都経済センター
11月28日(月) 13:30-16:30	チームワーク ◎ メンバーシップ / ・リーダーシップ ・ 医療チーム及び看護チームの一員である理解	京都経済センター
	コミュニケーション ◎ アサーション ・ 自分の傾向・コミュニケーションの手法	
12月16日(金) 13:30-16:30	業務内容の実際 ◎ 業務を遂行するための基礎的知識・技術を学ぶ ・ リネン交換・食事介助・移送、 ・ 移乗(車いす・ストレッチャー等)・排泄介助	(専)京都中央看護保健大学校
調整の上、実施	体験 これまでの4回で学習した内容を体験することで医療機関の実際を知る ※状況によっては見学のみとなる場合があります。	医療機関

このコースを通じて身に付けられる能力・知識・技術・技能

医療・看護の現場でチームの一員として働くために必要な知識・技術の習得が見込まれます。

このコースで目指す姿・修了後のあり方

習得したプログラム内容にある知識・技術を基礎として、看護補助者として病院への就業を果たし、医療チームの一員として活躍をしていただくことを期待しています。